



## 半日でも実りは大きく あたたかな運動会

9月19日(土)に令和2年度秋季大運動会を実施しました。コロナウイルス対策と天候の心配がつきまとうこの秋ですが、奇跡的に練習期間は曇天が多く、気温の上昇も最小限で集中して練習ができました。

運動会を振り返ってみると次のようなことに気付きました。

- 1 6年生のリーダーシップで応援や縦割り班種目の練習が行われ、縦割りの良い人間関係の中で、厳しくも楽しい取組ができていた。
- 2 真摯に取り組む姿勢を6年生が5年生に伝えようと努力し、5年生もこれに報いるべく高学年としてがんばっていた。伝統継承を感じさせた。
- 3 表現や競争競技の異学年集団で上級学年は下級学年の見本になるように、また下級学年は上級学年に追いつくようにと、異学年での切磋琢磨があった。1学年児童の動きは大規模校の1学年児童より一段上といえるものが多々あった。
- 4 総じて、小規模校は大規模校に劣るとされるきらいがあるが、この運動会では学校規模の差を感じさせない実りがあった。

2学期始めに教頭先生が、

「恥ずかしがらずに、真面目に、他の人の失敗を笑わずに、トライ（挑戦）できる子になってください」

とお願ひしました。半日に凝縮した運動会で見事にこのお願ひに応えた附属っ子たちでした。

## 素敵な二学期実行中

## ご家族の皆さんに感謝

秋季大運動会の実施に際して、ご家族の皆さんにたくさんのご支援をいただきました。家庭が関わっていただいた故と思われることを紙面ではありますが掲載いたします。ありがとうございます。

- 1 児童の体調ばかりでなく、ご家族の体調管理まで学校からお願いし、面倒なことと重々承知しながら、各家庭に誠実に実行していただいたおかげで健康で安全な楽しい運動会が実施できました。
  - ・マスクを忘れる子がいません。
  - ・「わくわく健康チェックカード」をなくしたり記載しなかったりする子がいません。
  - ・安定した生活リズムのおかげで、運動会期間中以降、学校生活が非常に落ち着いていて、朝の登校時からさわやかです。
  - ・運動会当日、別居の祖父母の皆さんの対応も含めて、トラブルが一切ありませんでした。
  - ・運動会当日、中学生も落ち着いて演技を鑑賞し、素敵先輩の姿を見せてくれました。
- 2 保健・安全に関する児童の関心が高まりました。
  - ・安定した生活リズムのおかげで、運動会期間中、ケガ等で保健室に来室する児童が少なく、体調不良を訴える児童もいませんでした。
  - ・学校の洗面所に設けている石けん液の消費が昨年度に比べて、著しく増加しました。手洗いの様子を観察したところ、丁寧で、有効な手洗いが行われていました。
- 3 本年度の欠席者が在籍児童数比で非常に少ないです。一週間、欠席がないことも多いです。家庭での健康管理や指導のおかげです。

## そして、秋の校外学習

10月1日(木)の1～4学年の遠足を皮切りに、校外学習が始まります。運動会に引き続き、新型コロナウイルス感染症対応ではまだまだ御家庭のご協力が必要です。本感染症は2週間の潜伏期間があります。継続的な健康観察と各行事に向けての準備をよろしくお願ひいたします。

# 都留市小中学校における修学旅行等のキャンセル料について

以下の文書が到着しました。都留文科大学附属小学校といたしましては、この通知に基づいて新型コロナウイルス関連キャンセル料対応をいたします。ご承知おきください。

都教学校初第127号

令和2年9月28日

小・中学校長 様

都留市教育委員会

教育長 上野 清

## 都留市小中学校における修学旅行等のキャンセル料について（通知）

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に係る対策として、修学旅行等をやむを得ず中止又は延期したことにより生じたキャンセル料について、全額支援することが9月議会にて承認されました。

つきましては、保護者への周知をお願いいたします。

※修学旅行等は、修学旅行、遠足、林間学校が該当になります。

※感染症が心配で欠席した場合のキャンセル料は、支援しません。

※感染者又は出発時に下記の症状が1つ以上該当し、参加できない場合のキャンセル料については、支援します。（感染が疑われる場合も含む）

(ア) 高熱やせき

(イ) 息苦しさ、強い倦怠感、水分がとれない、尿が少ない

(ウ) 上記までの症状に至らなくても、それに近い状況で基礎疾患がある

(エ) 上記の症状でなくても4日以上症状が続いている

遠足、修学旅行、授業参観、林間学校と、10～11月には児童が多くの人と関わる事業が続きます。児童の運動会のめあては「コロナに負けるな附属っ子 力を合わせて 優勝めざせ」でした。

コロナ対応をしなくて感染症にかかったり萎縮して学習や運動ができなかったりしたらコロナへの負けだという共通理解の中で取り組んで、決してコロナに罹患した人が負けではないと確認しました。

都留市議会もコロナに負けずに子どもたちに校外学習をしてほしいと願ってくださっています。附属っ子もコロナに負けずに、2学期の学習に取り組んでいきます。